

すまいる きづ川

冬号



理事長から新年のご挨拶

亥年スタッフ インタビュー

城陽名所めぐり

水度神社

入院機能変更のお知らせ

パートナー医院を紹介します

中村整形外科医院

医療トピックス

TEC-7700シリーズ

京都きづ川病院

文化月間行事レポート

亥年

スタッフにインタビュー

2007年もがんばります



薬剤科
薬剤師 水本 知宏

当院に勤務してもうすぐ1年になります。初めは基本的な薬剤にもかなり時間がかかり、迷惑をかけることも多かったのですが、最近は迅速・正確に仕事ができるようになりました。3ヵ月目には「抗生剤の適正使用」を行うためバンコマイシンTDMの委員会を発足し、10月より開始するに至りました。自分の設定した投与量が、そのまま処方反映されるので、「新人の私でいいのか・・・」という気持ちもありましたが、現在では「自分がやらなければ!」という気持ちで、いかに患者様の副作用を抑え、有効性を高めることができるかを、日々勉強していこうと思っています。



ICU病棟
看護師 江藤 涼子

当院に勤務して早1年、今年2年目を迎えます。現在ICU病棟で頑張っていますが、初めは重篤な患者様を受け持たせていただくにあたり、わからないことばかりで戸惑いの毎日でした。今でもわからないこと、疑問に思うこともたくさんありますが、諸先生や先輩方のご指導を受け、日々頑張っています。2007年は、少しずつですが技術を身につけ、去年より一歩でも成長できるよう精進し、患者様によりよい看護を提供していけるようにと思っています。



リハビリテーション室
理学療法士 石田 昌士

月日が経つのは早いもので、理学療法士として京都きづ川病院に勤め始めて、もうすぐ1年が経とうとしています。回復期病棟というリハビリテーションを重視した特別な環境の中で、新人ではありますが、患者様に対して何ができるのか、よりよい生活を過ごしていただくために、何をすればいいのか、日々考え悩みながら、患者様はもちろんのこと、ご家族様のニーズにも応えられるよう努力しています。この新人の気持ちを何年経っても持ち続け、努力することを怠らず頑張っていきたいです。



地域医療連携室
室長 西 英

京都きづ川病院にお世話になって、今年で早9年(医療業界25年)になります。医事外来課を経て、現在は主に医療連携、病病・病診連携業務に携わっています。今年が年男という節目の年。原点に戻り、常に心の中にある「平常心」を目標に、公私共に充実した年になるよう、日々努力を重ね、「亥」のように「猪突猛進」で頑張っていきたいと思います。



放射線科
放射線技師 中川 千夏

今年、診療放射線技師として京都きづ川病院に勤め始めて3年目になります。皆さんは、放射線技師という男性のイメージが強いと思いますが、最近では乳房撮影などからの必要性もあり、女性技師も増えてきています。当院では、女性技師はまだ私ひとりなので、当初は男性しかいない職場に戸惑うこともありましたが、先輩方の励ましや患者様からの応援のお言葉に助けられてきました。2007年は、まだまだ分からないことも多いのですが、先輩方に教わりながら、患者様から感謝される仕事ができればよいなと思っています。



リハビリテーション室
作業療法士 中山 笑美

昨年4月から、京都きづ川病院で新人作業療法士として、先輩や同期の方々に助けられ、忙しいながらも充実した毎日を送っています。患者様の「今」と「これから」の生活が、よりその人らしいものとなるために、自分は何をサポートすべきかを考えながら頑張っています。まだ臨床作業療法士として第一歩を踏み出したばかりで、日々悩むことも多いのですが、これからも、知識を深める努力と笑顔を忘れず頑張っていきたいです。



医療総務課
事務員 熊内 美咲

当院に勤務して3年が経ちます。最初は周りの方々に迷惑をおかけするばかりでしたが、先輩方に助けられながら、色々なことを経験して成長してきたと思います。今もまだ目の前の仕事をこなすことで精一杯ですが、今年も明るく元気に頑張っていきたいと思っています。



医療法人啓信会
理事長 中野 博美

謹賀新年

祭と医療 — 理事長からのご挨拶

地域社会の崩壊、という表現を見ることが多くなっているように感じています。利便性・効率性を追求するあまり、地域内での交流が少なくなってきたためでしょうか。しかし、多くの地域に残る「祭」の中に地域社会再興の光明が見えるような気がいたします。なぜ「祭」なのか、また「祭」とは何なのでしょう。

古来、人々は何か問題が発生しますと、神が宿る恐れ多い鎮守の森の広場に集まり会合をしました。そして協議の結果を書物にしたため、鎮守の森の社に奉納しました。鎮守の神は村の団結の要でありました。そして年に1度、その鎮守の神の現れるときこそが「祭」なのです。村の人々はその「祭」のために膨大なエネルギーを費やして準備をいたし

ました。何回も何回も長い時間をかけて運営のための協議をし、また催事である歌や踊りの練習もいたします。華やかな神輿を立てますし、お供え食物の用意も欠かしません。そして若い者の役目、年配者の役目、女性の役目、長老の役目、さらに幼い子は誰が面倒をみるのか、病氣や障害者の世話是谁がするのかなどの役割分担も決めました。これらの一連の作業は一種の社会教育の仕組みであります。

また「祭」の当日にはそれぞれ仕事を分担し、盛り上げるとともに、それぞれがこの1年の情報を交換して現状を確認します。まさに、地域における自治システムの集大成の場が「祭」なのであります。「祭」の開催や準備について、人々は最優先で集合します。

「祭」に対して人々は対価を求めません。「祭」という地域特有の有形無形の共有財産を持ち、その求心力の下に人々が結集することにより、地域の自治システムの基本的な構造が整えられているのであります。

本来医療も、地域内自治システムの一部としての働きを求められるところでしょう。いくら全国統一的な医療保険制度としてシステム化されたからといって、地域社会との密接な関係を忘れることがあってはならないと思っています。医療法人 啓信会は今年も地域との関わりを大切にしたいまいります。

今年も皆様にとって良い年でありますようにお祈りしています。

2006年12月1日から入院機能が変わりました

入院患者様へ

2006年12月1日より、当院の入院機能が下記のように変わりました。新館リエゾン3病棟のうち、1階の回復期リハビリ病棟（療養病床）が回復期リハビリ病棟（一般病床）へ、3階の療養病床が障害者等入院病棟（一般病床）へと変わりました。

それに伴い、今回、新たに届出を行った3階の障害者等入院病棟にご入院の患者様につきましては、12月1日からご負担額が変わりますので、ご了承のほどよろしく申し上げます。

なお、本館の3病棟は、従来通り、一般急性期病棟のまま変更はございません。詳しくは1階入院課受付（60番）にお問い合わせください。



外来患者様へ

一般病床200床以上の病院として、初診時特定療養費500円を徴収させていただくことを届出いたしました。これに伴い、通常時間帯に紹介状をお持ちでない患者様につきましては、初診時に特定療養費として500円をいただくことになりました。

また、再診時の基本料も、簡単な尿、糞便、血液検査の一部・簡単な処置の一部を含んだ外来診療科へと変わります。

ご不明な点は、医事外来課までお問い合わせください。

| 病床区分 | 病床数 | 入院区分 | 病床数 |
|--------|------|---------------------|------|
| 一般病床 | 259床 | 一般病床入院基本料 | 150床 |
| | | 感染症病床 | 6床 |
| | | 障害者等入院基本料 | 53床 |
| | | 回復期リハビリテーション病棟入院基本料 | 50床 |
| 医療療養病床 | 54床 | 療養病床入院基本料 | 54床 |
| 合計 | 313床 | | 313床 |

2006年12月1日～

「きづ川クリニック」は、従来通り、変更はございません。

京都きづ川病院の理念・基本方針

理念 献身と信頼

基本方針

1. 患者さまとの出会いを大切に、期待と信頼に応えるように医療を提供します。
2. 患者さまとその周囲の人々をいやす気持ちを持って、献身的に医療を提供します。
3. 急性期医療では、質の高い医療を提供し早期退院を目指します。
4. 慢性期医療では、安心して在宅生活が過ごせるように支援します。
5. 開放型病院として、地域医療機関や福祉機関と連携を推進します。

水度神社



繊細かつ端正な
意匠が凝らされた
優美な社殿

城陽市寺田にある水度神社の祭神は、天照大神・高皇産靈神・和多都美豊玉姫命の三神で、古くから産土神として崇敬されてきました。

重要文化財に指定された本

殿は、朱塗りの一間社流造で、檜皮葺の屋根正面にある大きな千鳥破風や、庇上部にある篋りんどうと唐草模様を彫り込んだ墓股など、繊細かつ端正な意匠が随所に凝らされた優美な建物として知られています。また、村人たちのお伊勢参りの様子を記した江戸後期の「御蔭踊図扁額」も残されています。

見ごろには観梅も
楽しめる気軽な
ウォーキングスポット

水度神社境内の奥には、鴻ノ巣山山頂（標高118m）へと続く散策路の入口があります。野鳥たちの美しいさえずりを聞きながら、アカマツやクヌギなどが生い茂るつづら折りの山道を進めば、リズムカルに木をつつくコゲラ（キツツキの一種）の姿や自生するキノコを見ることも。山頂の展望台からは、市内はもとより遠くは

六甲山系まで見渡せます。水度神社から展望台までは、ゆっくり歩いても20分程。例年2月初旬には、山に植栽された紅白の梅も見ごろとなります。

※墓股―社寺建築で、梁や桁の上に置かれる、荷重を支えるための部材。下方がカエルの股のような形をしていることからいう。



京都きづ川病院 文化月間行事レポート

京都きづ川病院では、毎年10・11月を「文化月間」と定め、地域の皆さまとの交流を深めるためにさまざまなイベントを催しています。ここでは、昨秋行われた「トーク&ディナーショー『食と健康』」と「健康まつり」についてレポートします。これからも地域の「ヘルスステーション」を目指して、皆さまのお役に立てる情報発信を続けてまいります。ご期待ください。

トーク&ディナーショー 「食と健康」



京都ホテルオークラ（京都市）で11月12日（日）、病院関係者等260名をお招きし、「食と健康」をテーマにしたトークショーが行われました。

講師にお迎えしたのはフランス料理の名店「オテル・ドゥ・ミクニ」のオーナーシェフ・三國清三氏と京料理「菊乃井」の主人・村田吉弘氏、特別ゲストとして医学博士でもある衆議院議員の清水鴻一郎氏の3人。

冒頭、当院の理事長・中野博美が、「食と健康は切っても切れない関係。今日は自分の健康に役立つことを何かひとつでも持ち帰ってください」と挨拶。続いて、3人によるトークショーが行われ、日本料理とフランス料理の特徴や「食育」の方法、そして教育問題など、次々に展開する興味深いお話に出席者たちは熱心に耳を傾けていました。トークショーの後、出席者たちは三國氏と村田氏がプロデュースした料理をいただきながら、食と健康談議に花を咲かせました。

健康まつり

平成18年10月22日（日）
京都きづ川病院1階フロアにて

毎年10月に開催している「健康まつり」に、今回もたくさんの方々にご参加いただきました！



模擬店コーナー

ポップコーン、肉まん、たこ焼きなど、模擬店也大盛況！



和太鼓公演

迫力ある和太鼓も披露されました。



子どもコーナー

ストライクナインに挑戦中！



もの作り体験

空き箱からなにができるかな？
みんなで作れば楽しさ倍増！



華道展

10月31日まで待合室に展示され、来院される方々の目を楽しませてくれました。



健康測定コーナー

あなたの健康年齢はいくつですか？



ウクレレ公演

ウクレレの軽やかで優しい音色に、みなさんうっとり聞き入っておられました（11月6日〈月〉）。

パートナー医院を紹介します

中村整形外科医院 整形外科・理学診療科・放射線科



院長
中村 堯 先生

穏やかな語り口と
柔和な表情から
温厚篤実な人柄がしのばれる

ています」と話される穏やかな語り口と柔和な表情からは、中村先生の温厚篤実な人柄がしのばれる。

中村先生の専門は、整形外科。以前は、木津町の公立病院で医長を務めておられたそうです。「職業病とでもいうのか、長時間の手術の連続で腰にきたんです。体力や将来のことも考えてそろそろ後進に道を譲ろうと思っていた矢先、友人からここを紹介されたんです」とおっしゃる中村先生。近鉄「富野荘駅」前という恵まれた立地や落ち着いた街の雰囲気にもひかれ、平成2年にこの地に開院されました。

「病診連携」で住民の方々に
よりよい医療を提供したい

京都きづ川病院とのパートナーシップは、ほぼ開院当時から続いています。「手術が必要な方をお願いしたり、逆に、京都きづ川病院からは術後のリハビリテーションを引き受けることもあります」。地域の基幹病院である京都きづ川病院と個人医院が連携して住民の方々によりよい医療を提供するというシステム『病診連携』は、ここでもスムーズに行われているようです。



中村整形外科医院
城陽市枇杷庄鹿背田37-9
TACTビル1階
TEL.07745-6-0730

「毎日、たくさんの人を診なければならぬ公立病院とは異なり、ここではじっくり患者さんと向き合える。治療方針にしても、とことん話し合います。時間はかかってもいいから薬に頼らずに理学療法を中心に治したい方、手術をしてもいいから短期間で完治したい方など、それぞれの思いを尊重した治療を心がけ

患者さんのどんな小さな悩みや不安にも、きちんと応えられるような医者でありつづけたいとおっしゃる中村先生。「私はもう60歳を超えましたが、頼ってくれる人がある限り頑張らない」と話してくださいました。

医療ニュース&トピックス

TOPICS

それまで健康だった人が、ある日突然に命を落とす「突然死」。様々な原因の中で心臓病に起因するものを「心臓突然死」といいます。その原因のひとつに心室細動という疾患があります。心室細動になると心臓が痙攣し、全身に血液を送ることができなくなるため、発症から1分経過するごとに約10%づつ救命率が低下し、10分後にはほとんどの人が死に至ります。この心室細動を心臓に電気ショックを与えて正常な状態に戻す器械が除細動器です。

京都きづ川病院で採用しているTEC-7700シリーズは、除細動器に求められるすべての機能をさらにグレードアップした高性能機器。コンデンサ（蓄電器）が突然壊れて、除細動器が使用できなくなる可能性を回避するSCC&H機能付コンデンサや、バッテリーテスト、高圧コンデンサの容量判定機能が簡単にチェックできる充実したメンテナンス機能などが付いています。京都きづ川病院では、よりよい医療を患者様へ提供できるように、これからも最先端の医療機器の導入を図ってまいります。

除細動器に必要な
機能をさらに
グレードアップした
高性能機器
TEC-7700
シリーズ



迎春

今年もどうぞよろしくお願いたします。

医療法人啓信会

理事長 中野博美

京都四条病院

院長 中野昌彦

京都きづ川病院

院長 丸山恭平

きづ川クリニック

院長 鯉江久昭

介護老人保健施設 萌木の村

施設長 大隅喜代志

デイサービスセンター リエゾン 萌木の村

所長 團野千津代

グループホーム リエゾンくみやま

ホーム長 木村卓史

訪問看護ステーション きづ川はろー

所長 水落美智子

訪問看護ステーション 萌木の村

所長 恒吉やよい

ヘルパーステーション 萌木の村21

所長 桂 照代

ヘルパーステーション リエゾン 大津

所長 矢田貝理恵

ヘルパーステーション リエゾン 大久保

所長 三谷カヨ子

在宅支援センター 萌木の村

センター長 深井 勇

ヘルパースクール 萌木の村

ヘルパースクール 萌木の村 大久保校

ヘルパースクール 萌木の村 大津校

看護師さん募集のお知らせ

回復期リハビリテーション病棟開設のため、正・准看護師を募集しています。詳細は看護部までお問い合わせください。やる気のある方のご応募お待ちしております。

●お問い合わせ先●
TEL.0774-54-1111 (内線2421) <担当:看護部 寺井>

看護師さんの再出発を応援します

「もう一度、看護師として働いてみたいけど、長いブランクが…」と不安にお思いの方を対象に、看護力再開発無料セミナーを開催します。自信を取り戻し、看護師として再出発しませんか？

●お問い合わせ先●
TEL.0774-54-1111 (内線2421) <担当:看護部 山田>

最良の医療サービスを提供するために、皆さんからのご意見をお待ちしております。

医療に関する疑問、質問など、お気軽にお寄せください。



啓信会グループ

京都四条病院

グループホーム リエゾンくみやま

ヘルパーステーション リエゾン大津

ヘルパースクール 萌木の村

きづ川クリニック

訪問看護ステーション きづ川はろー

ヘルパーステーション リエゾン大久保

ヘルパースクール 萌木の村 大久保校

老健施設 萌木の村

訪問看護ステーション 萌木の村

在宅支援センター 萌木の村

ヘルパースクール 萌木の村 大津校

デイサービスセンター リエゾン 萌木の村

ヘルパーステーション 萌木の村21



医療法人 啓信会 京都きづ川病院

診療科目 内科・循環器科・消化器科・神経内科・放射線科・小児科・外科
肛門科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・皮膚科・形成外科
麻酔科・リウマチ科・リハビリテーション科

受付時間 午前8時30分～午前11時45分
*午後・夜・日・祝は休診 *内科系はきづ川クリニックにて診察

〒610-0101 城陽市平川西六反26-1 ☎0774-54-1111 FAX 0774-54-1119
URL <http://keishinkai.dip.jp>



近鉄京都線「久津川」駅から徒歩15分
近鉄京都線「大久保」駅からタクシー10分